競 技 注 意 事 項

1. 本競技会は、2025年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則に準じ、その他は大会要項及び申し合わせ事項によって行う。
2. 本競技会は安全・安心できる競技会を目指し、開催します。競技者・競技役員・補助員以外は競技場への立ち入りを禁止します。
3. トラック競技はジュニアの部および100m・100mH以外のレースはすべてタイムレースとする。100m・100mHはTop8で決勝を実施する。走高跳を除くすべてのフィールド競技は、トップ8を実施する。
4. 最終コールは現地で下記の時刻とします余裕を持って集合すること。招集時刻に遅れた競技者は棄権したものとみなします。

種　　目	招　集　完　了　時　刻	備　　考
トラック各種目	競技開始の15分前完了	タイムテーブル参照
フィールド種目	競技開始の30分前完了	練習試技は現地で行う

リレー種目については、各チームが自分の組・レーンを確認し、第1走者のみがスタート地点で招集を受けること。

5. リレーのオーダー用紙は第1組目招集完了時刻の1時間前までに競技係(正面玄関)へ提出すること。時刻厳守
一度提出したオーダー用紙は招集完了時刻前であっても差し替えが出来ないので注意すること。
リレーのマーカー(最大50㎜×400㎜)は各チームで用意すること。レース後は参加チームが責任をもって撤去すること。

6. アスリートビブス(ナンバーカード)は、所定の登録番号(中体連・高体連・一般)とし、各自で用意すること。
日本陸上競技連盟の登録者番号のない競技者は川越陸協Hpに記載されたレーンナンバー(プログラムにも記載)とする。
競技者は競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のアスリートビブス(ビブス)をつけること。跳躍競技においては胸または背につけるだけでよい。
また1000m以上の距離の種目に出場する競技者は川越陸協ホームページおよびプログラムに記載された腰ナンバー標識も用意し、身体の右腰部につけて出場すること。それぞれの大きさはアスリートビブス横24cm×縦16cm腰ナンバー標識は横18cm×縦12cmを目安とする。その際、文字は太くはっきりと一見して確認できるものを用意すること。
但し、ジュニアの部については1000mに出場する競技者のみ腰ナンバー標識だけでも良い。

7. 走高跳のバーの上げ方については競技者の自己記録を考慮し、決定する。

8. スパイクピンの数は11本以内で長さは9mm以内、(ただし走高跳・やり投は12mm以内)とする。また、先端近くで、長さの半分は4㎜四方の定規に適合したもの。靴底と踵(スパイク・ランニングシューズを含む)については規則に適合したものを使用すること。(非適合の靴の使用は認められない。)

9. ウォーミングアップでバックストレッチを利用する場合は競技役員の指示に従い、競技場の安全な使い方を遵守すること。

10. その他
    ① 競技中に発生した事故等について、応急処置は主催者で行うが、以降の責任は負わないものとする。
    ② 記録の発表は、放送で発表します。決勝1位～3位までの入賞者は放送後概ね30分～60分後に賞状・メダルを授与しますのでエントランスまで受け取りに来てください。(1位は賞状・メダル、2位・3位は賞状)
    競技会結果につきましては、川越市陸上競技協会のホームページ等に後日掲載します。
    ③ 悪天候の場合、競技の一時中断や中止の判断を主催者側がする場合がありますのでご理解下さい。また雨天走路をダッグアウトとして使用することはできません。雨天時等につきましては主催者側で指示します。
    ④ 円滑な競技会運営をするために審判編成表に記載されている学校は補助役員としてご協力をお願いします。
    ⑤ 各自で出したゴミは自己処理の原則としますので、各自でお持ち帰りをお願いします。
    ⑥ 自転車については指示された場所に駐輪し、点字ブロック上に置いたり、通行の妨げとならないようにして下さい。
    ⑦ 競技終了後は混雑を避けるために速やかに帰路についてください。